

2015年新年祝賀レセプションの開催

1月14日（水）、長嶋総領事公邸で新年祝賀レセプションを開催しました。小雨がぱらつくあいにくの天気でしたが、大勢のお客様にお出でいただきました。

長嶋総領事より、昨年11月の広報事業「歩こうアメリカ、語ろうニッポン」やオーランド日本祭等の文化交流事業、鹿児島訪問団の来訪等の姉妹都市交流事業を紹介の上、本年が戦後70周年であることを踏まえつつ、在留邦人の皆様と協力しながら日・フロリダ関係の深化や一層の日本企業支援にも努めていきたい旨申しあげました。

続いて、マイアミ大学医学部教授西田聖剛氏に対して、在外公館長表彰を実施しました。西田教授は15年以上にわたり、肝移植を中心とした臓器移植の診療、研究及び教育を通じて日米の医学交流に貢献されてきました。これまでに100名以上の鹿児島大学医学部の学生が西田教授を通じてマイアミ大学に留学されたほか、多くの邦人の方が西田教授の執刀で肝移植を行っています。

その後、鏡開きを行い、また「府州太鼓」のみなさんによる勇壮な太鼓の演奏や獅子舞を観覧し、遠藤公邸料理人が腕を振るった正月料理を楽しんでいただきました。

毎年、このレセプションの開催には「生け花インターナショナル様」のご協力により会場に生け花を飾っていただき、また、Mason Vitamins 伊藤園様よりお茶を提供いただいております。厚くお礼申し上げます。

本年もフロリダ在留邦人の皆様と共に良い年を目指して取り組んでいきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。



小職より西田先生（右）に賞状を授与。